

平成23年度 施策評価

整理番号 26

内部評価結果

施策名	国際交流と地域間交流の推進
-----	---------------

所管部局	所管部局長の氏名
企画総務部	渡部 貴徳

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	パートナーシップ都市	計画項目	(施策)	国際交流と地域間交流の推進
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	1. 市民一人一人が国際社会に参加し、国際交流・協力において重要な役割を担い得る状況にあり、国際交流を推進することで、国際化にふさわしい環境整備を図る。 2. 市域を越えて他の都市と交流し、交流人口の増加を図っていく必要があり、地域間交流により地域の活性化を図っていく。			

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度		
国際都市にふさわしい環境づくりをめざします	姉妹・友好都市提携締結数	0都市	H17	1都市	H21	1都市	H22	2都市	H26
外国人も暮らしやすい環境づくりをめざします	市ホームページ外国語表記数(行政情報)	新規	-	1言語	H21	1言語	H22	3言語	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		評価結果									
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価								施策評価	
					根拠 法令	財政 負担	事業 種別	対象	実施 手法	関与必要性 数値	関与必要性 説明	今後の 方向性	施策 貢献度	今後の 方向性
2 市民主体の国際交流の推進	1 国際交流活動推進事業	企画政策課	804	807 (807)	なし	単費	サー ビス	団体	補	2	特定サー ビス	現状維 持	A	現状維 持
	京丹後市国際交流協会(会員数:個人135人、4団体)への補助金交付による活動支援													
3 地域間の連携と交流の強化	1 木津川市等国内交流事業	企画政策課	36	30 (30)	なし	単費	サー ビス	団体	直・補	3	個性魅力	現状維 持	A	現状維 持
	本市での木津川市との少年野球(8f-M)による交流、木津川市産業祭イベントへの参加													
		計	840	837 (837)										

予算科目	02総務費	01総務管理費	07企画費	04国際交流推進事業
細事業名	01 国際交流活動推進事業			決算書 P.90
総合計画	基本方針	パートナーシップ都市	計画項目	国際交流と地域間交流の推進
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
804千円		878千円	74千円	91.5%
目的	諸外国人の人々との親善活動を通じて、幅広い分野での国際交流を推進し、人・ものが活発に交流し活力にあふれたまちづくりを実現していくため、国際交流団体の活動を支援する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民主体の国際交流を推進するために、国際理解啓発活動や在住外国人との交流事業を行う京丹後市国際交流協会に対して、補助金を交付して活動を支援した。</p> <p>国際交流協会活動費補助金 800千円</p> <p>【京丹後市国際交流協会の会員数（平成23年3月31日現在）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人会員：135人 団体会員：4団体 <p>【京丹後市国際交流協会の平成22年度実施事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際理解の啓発及び推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 国際理解教室（2回）、国際交流演奏会（1回）、グローバルトーク教室（2講座） ・外国人との交流推進及び支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 国際交流パーティー（1回）及びインターナショナルクッキング教室（1回） ・日本語教室（対象：市内在住外国人 文化庁委託事業を含む） <ul style="list-style-type: none"> 年間を通じて日本語教室を開催し、日常生活に必要な日本語を教えた。 ボランティア講師を対象に、研修会及び意見交換会を開催した。 教室受講者数：43人 開催回数：約380回/年 ・在住外国人ジオパークガイド養成講座（京丹後市委託事業） <ul style="list-style-type: none"> 現地研修及び座学を開催した。 ・その他 <ul style="list-style-type: none"> 京都府外国籍府民共生施策懇談会への出席、ホームページ作成、ニュースレターの発行など <p>その他経費</p> <p>会議出張のための職員旅費 4千円</p>			
	主な財源			
評価・課題等	<p>京丹後市国際交流協会の活動を通じて施策が多数実施されたことにより、多くの市民が国際交流へ自主的に参加できる基盤が整った。引き続き市民主体の活動を更に推進し、より多くの市民が参加できるよう、協会及び協会の活動を広く周知することが求められる。</p> <p>今後は、国際交流協会がより自立して活動できるよう、自主財源確保を含む今後の運営方法について、協会内部及び協会と市との間での検討を進める必要がある。</p>			
事業所管課	企画総務部 / 企画政策課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	10地域振興費	02地域活性化事業
細事業名	05 木津川市等国内交流事業			決算書 P.98
総合計画	基本方針	パートナーシップ都市	計画項目	国際交流と地域間交流の推進
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
36千円		73千円	37千円	49.3%
目的	平成20年1月11日に友好都市盟約を締結した木津川市との交流を促進し、災害時の相互支援や文化・産業・観光などの分野で交流・連携を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>木津川市との交流事業を続ける少年野球チームに対して、事業の推進を図るため補助金を交付し、また、木津川市で開催された産業祭イベントに参加するなど、両市の交流を深めた。</p> <p>少年野球交流</p> <p>8月に木津川市の少年野球チーム（4チーム）が京丹後市を訪れ、京丹後市の少年野球チーム（4チーム）と交流試合を行い、交流と親睦を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少年野球交流に係る補助金 27千円 <p>イベントにおける交流等</p> <p>11月に木津川市で開催された「木津川市木の津まつり」において、京丹後市のブースを設置し、地酒、米、梨、ちりめん製品など特産品の展示販売と京丹後市のパンレット配布などのPRを行い、両市の理解と交流を深めた。</p> <p>また、今後の交流・連携に係る協議を木津川市役所と行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木の津まつり参加及び交流・連携協議のための職員旅費 9千円 			
	主な財源			
評価・課題等	<p>木津川市とは、子どもたちの交流を中心にしながら、イベントでの交流や民生委員会の交流など、着実に交流・連携を深めている。</p> <p>今後は、行政間の交流の強化をはじめ、民間においても、より幅広い分野で様々な交流を促進していくために、さらに必要な手立てを行う必要がある。</p>			
事業所管課	企画総務部 / 企画政策課			